

追証と強制決済について

■取引証拠金額と値洗い

弊社規定の追証チェックの時点(毎ニューヨーククローズ)で、取引に必要な証拠金額(取引証拠金額)の値洗いを行います。※1

必要な取引証拠金額は各通貨、レバレッジコース毎に異なります。

■追証チェック

値洗いの時点で、お客様の実預託額※2が維持証拠金額(ニューヨーククローズレート×取引数量×2%)を下回っていた場合、追証発生日の24時までに維持証拠金額に対する不足分の金額(追証金額)を解消する必要があります。

また、追証が発生した場合には、未約定の新規リーブオーダー注文は全て取り消しとなり、追証が解除されるまで新規注文を受け付けする事はできません。

※追証金額については、お取引画面上にお知らせ致します。

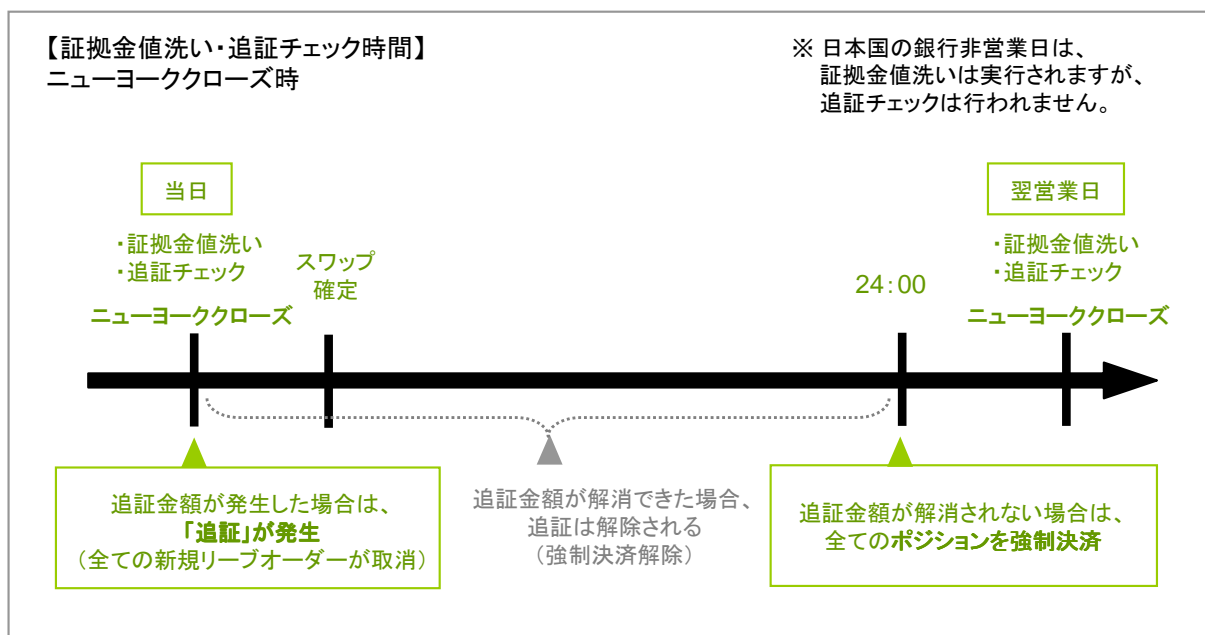
■強制決済の方法

弊社規定の日時までに追証金額が解消されなかった場合は、全てのポジションを強制的に決済させて頂きます。※3

追証金額の解消には、預託金の入金とポジションを一部決済する方法がございます。

尚、預託金の入金に関しては、お客様の振込手続き完了時点ではなく、弊社システムがその入金を合理的に認識しうる時点をもって実行されたものとします。

翌営業日扱いの振込入金や、クイック入金の失敗等で弊社にて着金を確認できない場合や、期限までに決済が完了しなかった場合等も、強制決済が執行されますので十分ご注意ください。



※1 ニューヨーククローズレートはMidレートを採用致します。(0.01ポイント以下切捨)
尚、算定された取引証拠金(1万通貨あたり)は100円単位を切り上げて、1,000円単位で取引証拠金を設定します。
1,000通貨あたりの取引証拠金は、上記で算出された金額の10分の1となります。

※2 実預託額 = 有効証拠金額 + 出金依頼金額
出金依頼を受け付けますと、お客様の有効証拠金額は出金依頼金額が差し引かれて表示されますが、追証チェックの際には出金依頼金額をお客様資産に含めて判定を行います。
また、追証チェック前に受け付けた出金依頼は、実際の出金時に追証が解除されていれば出金されます。

※3 追証が解消されるまでの間、若しくは解消されず強制決済が執行されるまでの間は、新規注文はできなくなりますのでご注意ください。また、この間出金依頼、レバレッジコース変更も受け付けする事ができませんのでご注意ください。

追証の解消方法について

$$\text{維持証拠金額} - \text{実預託額} = \text{追証金額} (>0)$$



レバレッジ50倍コースで10万通貨の取引、実預託額が**16万円**の時

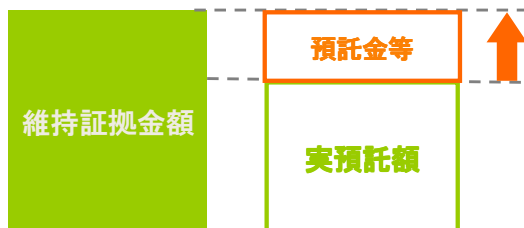
ニューヨーククローズレートが100円の場合、維持証拠金額=**20万円**(100円×10万通貨×2%)

追証金額は4万円

入金をする場合

追証金額4万円分の入金を行い、
実預託額をUP↑

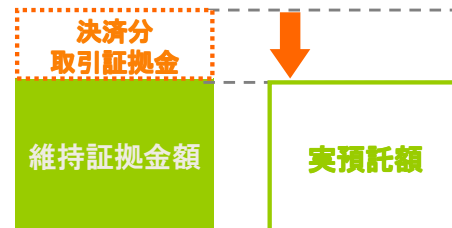
預託金や、決済による確定益、受取スワップポイント、
キャッシュバック金額など全ての入金対象
となります。
※レート変動による評価益の増加は対象なりません。



ポジションを決済する場合

追証金額4万円分の一部決済を行い、
維持証拠金額をDOWN↓

この場合、2万通貨(取引証拠金4万円)
以上のポジション決済が必要です。



注意事項

上記説明にて使用しております名称は、外貨exにおけるサービスの名称であり、「金融商品取引業等に関する内閣府令」に記載されている法定名称は以下の通りとなります。

【外貨exサービス名称】	【法定名称】
・実預託額 (有効証拠金額 + 出金依頼金額)	・実預託額
・取引証拠金	・約定時必要預託金
・維持証拠金額	・維持必要預託額